

5回生 必修科目「コミュニケーション英語Ⅱ」授業のシラバス

教科名	外国語	科目名	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	3単位
科目の目標	幅広い話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える能力を更に伸ばすとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。				
教科書	Power On Communication English II（東京書籍）	副教材	Vintage 3rd Edition（いいずな書店） 総合英語 Factbook これからの英文法（桐原書店） 新コメタン2（アルク） 改訂版 Listening Laboratory Standard β（数研出版）		

1 学習の目標

- コミュニケーション英語Ⅰを基礎に置き、習熟度に応じて、英語運用のより高度なアクティビティを通して、英語を実際に使える力を身に付ける。
- コミュニケーションツールとしての英語を駆使して、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

英語運用の4技能の目標

聞くこと	○主題のはっきりした話について、重要な情報を理解することができる。 ○身近な話題について、自分の意見と比較しながら、他人の意見を聞くことができる。
話すこと	○自分になじみのある話題について英語で話し合ったり、出来事などについて英語でやりとりができる。 ○相手の質問に対して、ある程度まとまった内容を、適切に話すことができる。
読むこと	○教科書の本文について、複数の段落間のつながりや文章全体の構成を理解できる。 ○英語で書かれた内容について、自分の意見と対比しながら、読むことができる。
書くこと	○自分の興味ある話題やものに対して、読み手を意識しながら、意見や感想を発信することができる。 ○自分の意見に対して、いくつかの理由を列挙して書くことができる。

2 学習の方法

(1) 予習について

Basic コースでは基本の文法事項の定着に力を入れます。新出単語や表現は辞書を使って十分に調べておきましょう。Standard コースでは教科書本文の精読に力を入れます。Advanced コースでは授業のインプットは音声から行います。

(2) 授業について

Basic コースでは単文レベルで文法をしっかりと確認することが求められます。文法事項を確認しながら、英語の理解を完璧にすること目的に、着実な定着を目指していきます。Standard コースでは教科書本文をしっかりと解釈するため、文法の説明を基盤にして、本文の要旨を的確に捉えていくことを目指します。Advanced コースでは本文の読解はもちろんのこと、国立大学二次試験を意識した和訳や要約などの演習も行っていきます。また、各コースとも、リスニング、ライティング、スピーキング、ライティングを用いたプロジェクトを行い、実際に英語を使うことを目指します。

(3) 復習について

習った事項を実際に使えるレベルまで高めるために、文法や読解の確認を進め、それと同時に内容を理解したうえで相手に伝わるような音読の練習をしていきましょう。

〈学習アドバイス〉

英語はただ頭で覚えているだけでは、何の役にも立ちません。もちろん、ただ闇雲に話そうとするのもまた、意味がありません。知識として理解したものを反復し、実際に使ってみようとする心がけが大切です。

3 評価について

(1) 評価の観点

観 点	趣 旨
①関心・意欲・態度	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。主に、アクティビティへの参加・協力や、課題の取り組み、授業で扱われた題材への興味・関心で評価します。
②表現の能力	外国語を用いて、情報や考えなど伝えたいことを話したり、書いたりして表現する。主に、英語を用いて話したり、書いたりする能力で評価します。
③理解の能力	外国語を聞いたり、読んだりして、情報や話し手や書き手の意向など相手が伝えようすることを理解する。主に、英語を聞いたり読んだりして、中身を理解する能力で評価します。
④知識・理解	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともにその背景にある文化などを理解している。主に、文法や英語の基礎知識が身につけているか、授業で扱われた題材についての周辺知識を理解しているかで評価します。

(2) 評価の方法（以下観点①～④は「(1) 評価の観点」と対応する）

評価材料 観点	定期考査・休業明けテスト	Grammar	Vocabulary	Essay Writing	Speech Interview	Discussion	other activities
①関心・意欲・態度	○ コメタン等課題に関する定着、授業中のアクティビティに関する問題、自由英作文 等			○	○	○	○
②表現の能力	○ 英作文、語句整序、自由英作文 等			○	○	○	○
③理解の能力	○ リスニング、読解問題（教科書の題材および応用問題） 等				○	○	○
④知識・理解	○ 文法語法問題、教科書題材の背景知識等に関する問題 等	○	○				

〈担当者からのメッセージ〉

- 定期考査では、読解、自由英作文、リスニング等の問題が出ます。教科書本文以外からも出題されるので、普段から使える英語力を身につけることを心がけてください。
- 分からないことは、Factbook や Vintage できちんと調べておく癖をつけましょう。また、授業中でも分からないことはそのままにせず、きちんと質問しましょう。
- 習熟度別のクラス編成については、定期考査、GTEC などの複数のデータをもとに総合的に行います。

■本校で目指す生徒像と身につける資質・能力

高い知性						豊かな人間性			健康な心身		郷土愛と国際性	
探究心		情報活用力		調整力		自律心	寛容さ	感受性	生命尊重の心	強くしなやかな心身	日本人としての誇り	多様性の尊重
関心・意欲	問題発見力	情報収集力	論理的思考力	共感的態度	意見交換・調整力							
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
課題に関心を持ち、問題発見・解決へ向けて意欲的に取り組むことができる。	生じている問題や今後生じうる問題について理解し、解決方法を提案することができる。	多様な視点から必要な情報を収集し、整理・分析して、意見に結びつけることができる。	事象や関係性を把握し、多様な情報を整理・分析し、論理的に思考することができる。	相手の感情、思考、行動を理解し、共感することができる。	他者の主張を理解し、自分の主張と調整し、互いに納得できる結論を得ることができる。	強い意志をもち、周囲に流されることがなく、困難に立ち向かうことができる。	異なる価値観や多様な特質を理解し、尊重しながら、互いを高め合うことができる。	有形無形の美や自然に対し、その価値を素直に受け止めることができる。	命の尊さと健康の大切さを理解し、何より自他の生命を尊重することができる。	困難に負けない強い心と体を持ち、あらゆる課題に対して柔軟な対応ができる。	郷土に対する深い理解と愛着を持ち、日本のよさを伝えることができる。	世界の多様性を理解し、多面的・多角的な視野から他者と接することができる。

4 授業計画

月	単元	学習内容	評価の観点	考查等	資質・能力
4	Lesson 1 Take a Shot or Not 言語 国際	写真を撮ることが記憶に与える影響について読み取る	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②スマホの使用状況について自分の意見や感想を言える。 ③スマホの使用状況についての英語を理解しまとめられる。 ④It is+形容詞+that 節/関係詞 what/現在完了進行形の使い方を理解できる。		ABCD
5	Lesson 2 Ethical Fashion 言語 課題	エシカルファッション製品は何に配慮して作られているのかを学習する。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②流行のファッションが決まるプロセスについて意見や感想を言える。 ③流行のファッションが決まるプロセスについての英語の概要を理解できる。 ④助動詞+受身/強調構文/S+V+O (to不定詞) が理解できる。	1 学期中間考查	ABCD
6	Lesson 3 Landfill Harmonic 言語 国際 課題	ランドフィル・ハーモニックが始まった経緯やケケウの子供たちにもたらしている影響を学ぶ。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②小学校就学率についての英語を聞いて意見や乾燥が言える。 ③小学校就学率についての英語を理解できる。 ④関係副詞 where/過去完了形/S+V (知覚動詞)+O+C (原形不定詞) を理解することができる。		ABCD
7	Lesson 4 Icons of Scotland 言語 国際 Reading 1 Going Home	スコットランドの地理や文化を理解し、日本との関連について学ぶ。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②世界遺産に登録された場所について意見や感想が言える。 ③世界遺産に登録された場所についての英語を理解できる。 ④S+V (知覚動詞)+O+C (現在分詞)/S+appear+to 不定詞を理解することができる。	夏季休業課題 (語彙・読解) 休業明けテスト	ABCDL
8	Lesson 5 Japan's Secret health Food 言語 国際 食料	海藻が世界の国々で評価されている理由や海藻の効能について学習する。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②適切なスピード、イントネーションを用いて本文を音読できる。 ③昆布の産地と消費先についての英語を理解できる。 ④分詞構文/倍数表現/関係代名詞 which/it-to 構文を理解することができる。	1 学期期末考查	ABCD
9	Lesson 6 Vegetable Factories: A New Approach to Agriculture 言語 食料	野菜工場という新しい農業の現状と今後のあり方について学習する。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②野菜について調べ、レポートを作ることができる。 ③新しい農業について情報を読み取り理解することができる。 ④進行形の受け身、関係代名詞 what、未来完了形、譲歩を表す副詞節を用いた文を理解することができる。	海外見学旅行に向けた指導	ABCD
10	Lesson 7 The Power of Color 言語 国際	色が人間心理に及ぼす影響について学習する。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②適切なスピード、イントネーションを用いて本文を音読できる。 ③色が心理に及ぼす影響を理解することができる。 ④同格を表す that、SVOC 使役動詞、関係代名詞 whose の制限用法、propose+order+that を用いた文を理解できる。	2 学期中間考查	ABCD
11	Lesson 8 Miu and Mina, Friendly but Tough Competitors 言語 国際	海外で活躍する日本人アスリートが大切だと考えていることについて学習する。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②選手へのインタビューの内容について意見や感想を発表できる。 ③選手へのインタビューや経歴についての英語を理解できる。 ④付帯状況を表す with/while S+V/to+have+過去分詞/助動詞+have+過去分詞を用いた文を理解することができる。	海外見学旅行 ホストファミリーへの礼状指導	ABCDL
12	Lesson 9 From Owning to Sharing 言語 国際 課題	留学生のスピーチをもとにシェアリングについて学習する。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②ペアでインタビューを行うことができる。 ③シェアリングの現状を理解することができる。 ④形式目的語、倍数表現、分詞構文(過去分詞)を用いた文を理解することができる。	冬季休業課題 (語彙・読解) 休業明けテスト	ABCD
1	Lesson 10 Solar Cooking 言語 食料 課題	ソーラーキッチン のメリットや活用例について学習する。	①自主的、積極的に課題に取り組んでいる。 ②ソーラーを使う製品について自分の意見や感想を言える。 ③ソーラーを使う製品についての英語を理解できる。 ④be 動詞+to 不定詞/wish+仮定法過去/関係副詞 where、when の非制限用法を用いた文を理解できる。	2 学期期末考查	ABCD
2	Reading 2 Fly, Dakota, Fly!				

※ 評価の観点①は関心・意欲・態度、②は表現の能力、③は理解の能力、④は知識・理解を表しています。

※ 授業計画は進度により前後することがあります。